

未来を創る鹿児島「教育の情報化」推進プラン Ver.2.0 概要版

1 目的

- ・児童生徒の情報活用能力育成
- ・教職員の資質向上
- ・校務DX等の推進

2 背景

- ・新型コロナウイルス5類感染症への移行
- ・推進プラン Ver.1.1 の計画期間の満了
- ・デジタル学習基盤の整備
- ・生成AI等の新しいテクノロジーの開発

3 目指す姿

児童生徒が情報活用能力を駆使し、他者と協働して主体的に課題を解決する

4 基本的な考え方

デジタル基盤×校務DXで、教職員の力を高め、児童生徒の情報活用能力を育む

目指す姿

児童生徒が情報活用能力を駆使し、他者と協働して主体的に課題を解決する



生成AIによる学びの深化

教育データの利活用

多様な学びの保障

情報モラルの向上



生成AIで校務効率化

次世代校務支援システム

既存システムのフル活用

デジタル基盤の活用

生成AIの活用推進

研修の充実

教育DX推進リーダー育成

ポータルサイトの充実

校務DX
の推進

教職員の資質
向上

児童生徒の
情報活用能力
向上

5 具体的な施策

(1) 児童生徒の情報活用能力向上

- ① 生成AIやICT活用による授業改善
- ② 教育データ利活用と個別最適な学びの実現
- ③ 誰一人取り残さない学びの保障

(2) 教職員の資質向上

- ① ICT活用指導力の向上を目指した研修の充実
- ② 教員が自ら学べる環境づくり
- ③ 教育DX推進人材の育成と教職員ネットワークの構築

(3) 校務DXの推進等

- ① 生成AI等を活用した校務の効率化と各種システムの導入
- ② 安全・安心な情報環境と組織体制の整備
- ③ 教育活動を支える端末の計画的更新と管理体制の整備